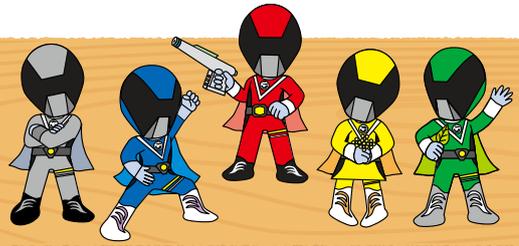


環境戦隊たはらエコレンジャー 環境けいじばん



好気性コンポスターで生ごみをリサイクル(堆肥化)しよう!

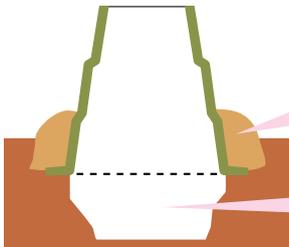
コンポスターは、庭などで使うことができる「生ごみ処理容器」です。

今回は、コンポスターを使った生ごみのリサイクル(堆肥化)について紹介します。



1. 設置場所の選定

コンポスターは、なるべく日当たり、水はけ、風通しの良い場所を選びましょう!



犬・猫のほじくりや風による転倒を防ぐため、10cm程度埋めておきます。

深く掘ると生ごみがたくさん入ります。

2. 下準備(床を作る)をする

枯れ葉・枯れ草・米ぬかなどを混ぜて、敷き床を作ります。こうしておくと、生ごみの発酵分解が促進されます。



3. 生ごみの投入

生ごみを投入する際は、軽く水切りをしましょう。生ごみは細かいほど発酵分解しやすくなります。生ごみを投入したら、スコップ一杯程度の乾いた土をかぶせましょう。

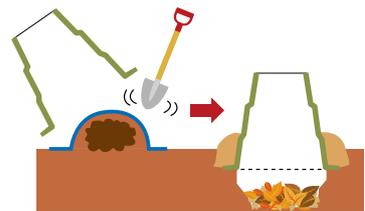
4. 生ごみの発酵

生ごみの発酵分解を早めるためには、週1~2回スコップで中をかき混ぜましょう。発酵促進剤や米ぬかを少し撒いておくと発酵しやすくなります。天気の良い日にはふたを開けて、風と太陽の光をいっぱい入れましょう。(網をかぶせるなどして、虫の侵入に注意してください。)



5. 堆肥として使う

いっぱいになったら、コンポスターを抜き出し、上部の発酵していない生ごみを移し替え



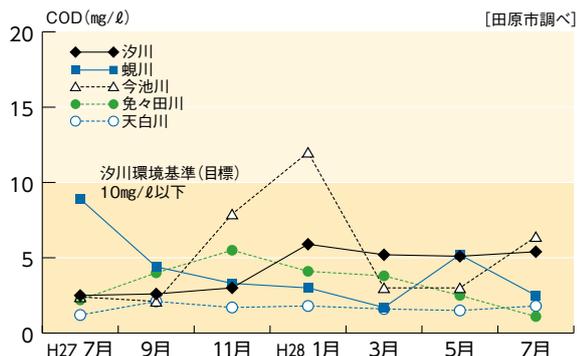
たコンポスターに再投入します。堆肥化しつつある生ごみはブルーシートなどで覆い、3~6カ月かけて月に1~2度かき混ぜ、十分完熟させます。

- コンポスターは2つあると便利です。
- コンポスターを購入する場合、補助金を受けることができます。詳しい条件などについては、購入前にお問い合わせください。

▶ 廃棄物対策課 ☎ 23-3538

● 市内5河川の水質検査結果

川の汚れが目立つ季節になります。川をきれいに保つよう心がけましょう。



● 市内のもやせるごみ発生量

田原市のごみの現状をみなさんにお知らせしていきます。

